

気温が高い日が多くなり、春の訪れが感じられる頃となりました。「1月は行く」、「2月は逃げる」、「3月は去る」というように、今年度も残り1カ月となりました。3年生は私立高校、高専の入試も全て終え、卒業までもう2週間ほどとなりました。仲よしだった仲間との残り少ない中学校生活を楽しく過ごしてほしいと思います。

2年生 立志の日に「なりたい自分」への誓い、新たに

キャリア教育の大きな柱となる立志式が2月16日（金）に行われました。今の年齢で14歳の時の元服を祝う行事に由来しています。2年生一人ひとりが力強くこれからの決意を漢字1字に表し述べました。将来の目標を考え、志を立て、これからの生き方を考えるとともに、自分を支える周りの人への感謝の気持ちをもつ機会になりました。

第1部の式典が終了後、第2部として、大人になることに関連した熟議を実施しました。2年生のグループの中に、保護者、地域の方、先生方に入ってください、「大人となる年齢」、「地域の運動会への参加率を上げるためには」という2つのテーマで話し合いました。2年生の多くが前向きな意見を出し、保護者や地域の方のご意見も全員で共有することができました。初めての試みでしたが、人の意見にしっかり耳を傾けながら自分の意見をはっきり述べることで課題の解決につなげていくというレベルの高い熟議ができたのではないのでしょうか。今後も地域や社会の一員として自分に求められていることや、自分が貢献できることを常に意識しながら成長を続けてください。



【新入生入学説明会】

2月9日（金）の午後、令和6年度新入生の説明会が開催されました。新入生の皆さんは体育館に保護者の方々とともに集合し、4月からの中学校生活についての説明を受け、その後、グループに分かれて中学校の午後の授業を見学しました。

体育館での説明では、生徒会執行部のメンバーがスライドを使って分かりやすく学校生活について説明し、新入生からの質問にもしっかり答えていました。間もなく最上級生になる2年生の大きな成長を感じました。放課後はコロナで何年も中断していた部活動見学も実施することができました。新入生は目を輝かせながら先輩の活動を見つめていました。先輩として4月から新入生を迎えて、さらに充実した学校生活を送れるようにしていきます。



【1年生のAI授業】

2月7日（水）3校時、本校卒業生の竹中温雄先生が1年生全員にチャットGPTによる授業を実施してくださいました。竹中先生は、大学でAIの作成などに関する研究に取り組み、大学卒業後に福岡県内で数学や技術の教員として活躍された後、現在は台湾で最新のICT技術による情報教育の企業を営まれています。

今回は短い帰省期間の合間に、母校の後輩のためにチャットGPTを利用して藤山校区のことを話してくれる本校キャラクター「AI ジーフ」を作成してくださいました。最新技術のおもしろさを学ぶとともに、難しい課題を解決するためには日頃から様々なことに興味をもって取り組むことが大切であるという講話もいただきました。普段の授業ではなかなか体験できない貴重な学習活動ができました。



【令和5年度学校評価】

7月と12月の学校評価アンケートの結果について紹介します。(下記の表を参照)

生徒の学校生活については、「学校に行くのが楽しい」という回答がほとんどであるなど、充実した学校生活が送れています。「人を大切にする」ことを常に意識し、温かい人間関係づくりを今後も進めていきます。

学習面では、生徒、保護者とも家庭学習に対する課題意識が高く、毎日の学習内容の確認や発展課題への挑戦などに対する意識の向上が必要です。多くの生徒が前向きに学習に取り組めるよう、指導、支援していきます。

地域への貢献については、やや厳しめの自己評価となっていますが、「地域元気応援隊」や「ヤング自治会」の取組を中心として、地域との交流活動が進んでおり、学校外からは高評価を受けています。生徒の自己肯定感や社会の一員としての自覚が高まるよう、これからも地域貢献活動を推進していきます。

	項目	生徒%		保護者%			項目	生徒%		保護者%	
		7月	12月	7月	12月			7月	12月	7月	12月
1	学校生活が楽しい	94	○93	91	○92	11	情報モラルに適切に対応	91	○91	81	83
2	気持ちよい挨拶	89	88	81	83	12	悩みや相談事	92	○93	91	○92
3	学校ルール・交通ルール	93	○94	90	↑○93	13	命の尊さや人権	95	↓○91	91	○93
4	掃除や環境整備	94	○93	85	85	14	健康・体力向上・給食	81	83	74	↑▲78
5	授業に集中	89	88	94	↓○90	15	生徒会・学級活動	91	↓84	81	↓▲77
6	家庭学習に意欲的	74	↓▲70	56	↑▲66	16	家庭の手伝い・地域活動	67	▲68	74	↑▲79
7	部活動に熱心	86	86	83	82	17	ふるさとに愛着	79	↓▲76	87	89
8	将来の夢・進路	65	↑▲68	69	↑▲72	・ 肯定的な回答の割合：90%以上○ 80%未満▲ ・ 7月と12月の比較：増減3%以上に↑ ↓					
9	友達との人間関係	91	○91	87	↑○90						
10	昼休みや放課後の過ごし方	84	85	77	▲79						

(家庭学習の充実に関する質問に対する保護者の記述回答から)

- 「授業の内容をしっかりと理解すること。家庭学習で、何がわからないかを自分で知り、それを次の授業で聞けるようにする。」
- 「まずは効果的な学習方法を教えてあげて欲しい。得意な問題だけ自学をしている。わからない問題こそ学習して欲しい。先生や先輩から取り組み方を伝える機会を持って欲しい。」
- 「学校での学習も同様ですが、何か自分なりの目標がないと、難しいと感じます。まわりの勉強する雰囲気も大切ではないかと思います。」

図書館一般開放カレンダー 2024 3月



月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
26	27	28	29	1	2	3
○	○	×	○	○	×	×
4	5	6	7	8	9	10
○	○	×	○	×	×	×
11	12	13	14	15	16	17
○	○	×	○	○	×	×
18	19	20	21	22	23	24
○	○	×	×	○	×	×
25	26	27	28	29	30	31
×	×	×	×	×	×	×
1	2	休				
×	×	12:30~16:30 開館				

司書今月のおすすめ book

密室殺人黄金時代の殺人 雪の館と六つのトリック
鴨崎暖炉 著 913カ

密室殺人。推理小説では鉄板ですが、この小説は「現場が密室であればどんなに疑わしい状況でも無罪となる」ことがほぼ確定した日本が舞台です。最初の密室事件の三年後、密室殺人が横行し、密室探偵や密室殺人をあがめる宗教すら生まれた「日本」。雪白館にやってきた主人公の高校生、葛白香澄は、下界から隔絶された館で、連続密室殺人に巻き込まれますが…。トリックも設定も、登場人物の名前もユニークなミステリー小説！作者は宇部市出身で、この作品がデビュー作。第20回『このミステリーがすごい』大賞を受賞しています。